

2024年4月10日

お客様各位

レオス・キャピタルワークス株式会社

「ひふみマイクロスコープpro」のポートフォリオ状況について

はじめまして。このたびは「ひふみマイクロスコープpro」にご関心を持ってくださり、まことにありがとうございます。正式な月次レポート（5月より、毎月第8営業日に配信予定）に先立ち、主要投資対象である『レオス日本小型株マザーファンド』の**2024年3月29日時点**のポートフォリオの状況についてお知らせいたします。

まず次ページの「資産配分比率」をご覧ください。株式組入比率は、3月末時点で約84%となりました。組入上位銘柄を中心にすみやかな買付を行ないました。一方で、時価総額が小さくかつ流動性の低いポートフォリオ採用銘柄については、時間をかけながら少しずつ買い増しております。

つぎに次ページの「組入上位10銘柄」について、現状における、銘柄選別の方針や、運用環境の基本観をお伝えします。それは、この一覧でご覧いただけるように、長年株式上場している「ベテラン・堅実成長」銘柄と、比較的最近に新規株式公開した「新興・高成長」銘柄を併せ持っている点です。

「ベテラン・堅実成長」とは、当月末の組入上位銘柄では建設関連が該当します。こうした銘柄に投資しているもっとも大きな背景は、昨春より継続している東京証券取引所による資本コストと株価を意識した経営要請です。さらにインフレと金利動向、米中対立の先鋭化、世界的な半導体供給網の再構築、といった経済潮流の変化も追い風となっています。組入上位では銀行業や建設業などの銘柄群が該当します。昨年来の株式市況でこうした銘柄は株価が大きく上昇していますが、上述のような根本的な経済環境は長期にわたって持続する可能性が高いと考えているため、今後も主要な投資対象で在り続けると想定しています。

一方で後者の「新興・高成長」銘柄のなかにも、個別要因で株価上昇が期待できる銘柄があります。これらの銘柄は直近の数年間の騰落率で株式市場全体から大きく劣後しており、出遅れ感や相対的な魅力を取り戻しつつあると見ています。組入上位ではIT関連の銘柄群が該当しますが、下位ではより多様な業種に投資しています。

これら2つのグループを併せ持つことでファンド運用の安定性を図りつつ、幅広いパフォーマンス獲得の機会に繋がたいと考えています。

次月以降は、当ファンドの愛称である「マイクロスコープ」＝「顕微鏡」のように、ニッチだがユニークな世界を皆さまにお伝えさせていただけるように、「ひふみマイクロスコープpro」らしいコミュニケーションを企画中です。

末筆となりますが、多くのお客様に投資を頂きましたことに改めて御礼申し上げますとともに、「ひふみマイクロスコープpro」を末永くご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

ひふみマイクロスコープpro
ファンドマネージャー
渡邊庄太



■ ひふみマイクロスコープproの運用状況

基準価額	10,090円
純資産総額	93.12億円

■ レオス日本小型株マザーファンドの状況

純資産総額	113.62億円
-------	----------

■ 資産配分比率

資産	組入比率
国内株式	84.19%
現金等	15.81%

■ 市場別比率

市場	組入比率
プライム市場	60.09%
スタンダード市場	8.09%
グロース市場	16.00%
現金等	15.81%

■ 組入上位10業種 比率

	業種	組入比率
1	サービス業	19.02%
2	情報・通信業	11.46%
3	小売業	8.14%
4	卸売業	7.81%
5	建設業	5.83%
6	化学	3.97%
7	機械	3.85%
8	その他金融業	3.78%
9	その他製品	3.72%
10	銀行業	3.14%

■ 組入上位10銘柄

(銘柄数：103)

	銘柄名	銘柄コード	上場市場	業種	組入比率
1	ジェイ・エス・ビー	3480	プライム市場	不動産業	2.51%
2	INFORICH	9338	グロース市場	サービス業	2.47%
3	Sun Asterisk	4053	プライム市場	情報・通信業	2.44%
4	前田工織	7821	プライム市場	その他製品	1.91%
5	トリケミカル研究所	4369	プライム市場	化学	1.84%
6	熊谷組	1861	プライム市場	建設業	1.84%
7	リンテック	7966	プライム市場	その他製品	1.81%
8	ダイダン	1980	プライム市場	建設業	1.75%
9	九州フィナンシャルグループ	7180	プライム市場	銀行業	1.71%
10	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	6544	プライム市場	サービス業	1.70%

※ 「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※ 「資産配分比率」「市場別比率」「組入上位10業種 比率」「組入上位10銘柄」はマザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※ 「資産配分比率」の株式には新株予約権を含む場合があります。

※ 「現金等」には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※ 「組入上位10業種 比率」および「組入上位10銘柄」の業種については東証33業種分類を用いて表示しています。

ひふみマイクロスコープproの特色

「ひふみマイクロスコープpro」は、マザーファンドを通じて信託財産の成長を図るため、次の仕組みで運用します。

- ① 国内の小型株を主要な投資対象とします。
- ② 株式の組入比率は変化します。
- ③ 運用はファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて行ないます。

投資リスク

■ 基準価額の変動要因

- 「ひふみマイクロスコープpro」は、マザーファンドを通じて株式など値動きのある証券（外国の証券には為替リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は、大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。
- 投資信託は預貯金等とは異なります。

■ 基準価額の変動要因となる主なリスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、当該有価証券等を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。
為替変動リスク	外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。
カントリーリスク (エマージング市場 に関わるリスク)	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。

※投資リスク(基準価額の変動要因)は、上記に限定されるものではありません。

当資料のご留意点

- 当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- セミナー等で金融商品の説明等を行うことや、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関連する追加の説明等を行うことがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまでお客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものではありません。

お申込メモ

商品分類	追加型投信／国内／株式
当初設定日	2024年3月19日
信託期間	無期限
決算日	毎年11月16日（休業日の場合には、翌営業日）
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。
購入単位	販売会社が定める単位となります。
購入価額	ご購入のお申込受付日の基準価額（1万口当たり）
購入代金	販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。
換金（解約）単位	販売会社が定める単位となります。
換金価額	換金申込受付日の基準価額（1万口当たり）
換金代金	換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社の本・支店等においてお支払いいたします。
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の午後3時までに受け付けたものを当日のお申込みとします。 ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。 ひふみマイクロスコープproは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取り扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

お客様にご負担いただく費用

◇直接ご負担いただく費用

申込手数料：3.30%（税抜き3.00%）を上限として、販売会社が定める料率とします。
「自動けいぞく投資コース」において、収益分配金を再投資する場合は無手数料です。

信託財産留保額：ありません。

◇間接的にご負担いただく費用：次のとおりです。

運用管理費用 （信託報酬） ※上段は年率 下段は税抜年率	信託財産の純資産総額に対して 年率1.485%（税抜年率1.35%） を乗じて得た額。 信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。 日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算 期末または信託終了のとき「ひふみマイクロスコープpro」の信託財産から支払われます。			
	運用管理費用の配分			
	支払先	委託会社	販売会社	受託会社
	配分	年率0.869% （税抜年率0.790%）	年率0.583% （税抜年率0.530%）	年率0.033% （税抜年率0.030%）
その他費用・ 手数料	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（それにかかる消費税等）、先物取引・オプション取引等 に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用、監査法人等に支払 うファンドの監査に係る費用（監査費用）およびそれにかかる消費税等、受託会社の立て替えた立替金の利息 など。 監査費用は日々計算されて、毎計算期末または信託終了のとき、その他の費用等は都度ファンドから支払 われます。 これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載 することはできません。			

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ファンドの関係法人

委託会社：レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

受託会社：三井住友信託銀行株式会社
販売会社：後述の「販売会社」でご確認いただけます

当ファンドや販売会社についての照会先



レオス・キャピタルワークス株式会社
電話：03-6266-0129
受付時間：営業日の9時～17時
ウェブサイト：<https://www.rheos.jp/>

販売会社（銀行）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第40号	○			

販売会社（証券会社・その他金融機関）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社SBIネオトレード証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第8号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○